主演



スワニルダ
山本菜月

東京都生まれ。4歳からバレエを始め、2022年東京シティ・バレエ団入団。

「コッペリア」おすすめポイント！

おてんばな女の子スワニルダが、お友達とお家に忍び込んだり、お人形になりすましたり、幸せいっぱい踊ったり…様々な表情をして踊ります。そんな表現の違いも是非楽しみながら観てください！

鑑賞される皆さんへ

皆さんがいつも授業をしたり遊んだりしている体育館が、「特別な劇場」に生まれ変わりました。いつもの体育館とは思えない空間で繰り広げられるコッペリアの世界を、目いっぱい楽しんでもらえると嬉しいです😊



フランツ
濵本泰然

熊本県生まれ。10歳からバレエを始め、2015年東京シティ・バレエ団入団。

「コッペリア」おすすめポイント！

コッペリウスがコッペリア人形（スワニルダ）に命を吹き込む場面があります。命が宿ったように見せるスワニルダと、それを信じて喜ぶコッペリウスの表現に是非注目してください。

鑑賞される皆さんへ

数あるバレエ作品の中でも【コッペリア】は、嬉しい・悲しい・楽しい・怖い！といった感情を全身で分かりやすく表現します。劇場よりダンサーとの距離が近い分、よりリアルに感じられると思います。面白い、すごいと思ったら、皆さんの気持ちをありのままに表現してくれたら嬉しいです。

スタッフ

作曲／レオ・ドリーブ
演出助手／長谷川祐子
原作／E.T.A.ホフマン
舞台監督／浅田光久
構成・演出・振付／石井清子
照明／吉田信　小平典夫
音響／株式会社シグマ・コミュニケーションズ
大道具／有限会社ユニ・ワークショップ
衣裳／八重田喜美子　石井清子

東京シティ・バレエ団

1968年設立。「白鳥の湖」「眠れる森の美女」「くるみ割り人形」をはじめとする古典バレエのほか、「ロミオとジュリエット」「真夏の夜の夢」「ボレロ」などのオリジナルバレエや、海外から振付家を招いて「ベートーヴェン交響曲第7番」などを上演しています。



1994年より東京都江東区と芸術提携を結び、地方自治体と提携を結ぶ唯一のバレエ団としてティアラこうとう（江東公会堂）で定期的に公演を行っています。

芸術監督：安達悦子　監督：金井利久　中島伸欣　監督補佐：小林洋壱
TCBスタジオカンパニー芸術監督：キム・ボヨン

東京シティ・バレエ団ミッション

Ballet for Everyone

バレエ・フォー・エヴリワン

～バレエの楽しさと豊かさを、すべての人と分かち合う～

東京シティ・バレエ団公式ウェブサイト
https://www.tokyocityballet.org/

令和8年度

学校巡回公演

東京シティ・バレエ団

ようこそ、バレエ「コッペリア」の世界へ



「学校巡回公演」

全国の小学校・中学校等においてトップレベルの文化芸術団体による巡回公演を行うことを通じて、将来を担うすべての子供たちの豊かな感性を育む場を作り、芸術鑑賞能力の向上を図るとともに、文化的な地域格差の解消を促進することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。

文化庁

舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）
独立行政法人日本芸術文化振興会

第1部　バレエってなあに？～バレエを楽しもう！　【解説】西澤美華子

バレエは美しい音楽に合わせ、言葉を使わずに踊りで気持ちを表現します。オペラが自分の気持ちを歌で表現するのと同じです。そのため、バレエは「目で見る音楽」や「動く絵画」などといわれています。
バレエの起源は、ルネサンス期のイタリアにあります。貴族のお屋敷で音楽に合わせて踊られていた宮廷舞踊が、その後、イタリアからフランス王室に嫁いだカトリーヌ・ド・メディシスによりフランス宮廷に広がりました。特にフランスの王様ルイ１４世は自分でも踊るほどバレエが好きで、「王立舞踊学校」を設立し、ここで今日のバレエの基礎がつくられ、ロシアで発展していきました。
バレエダンサーは、毎日のバーレッスン(バーにつかまっての練習)や、センターレッスン(バーを離れての練習)、男女二人で踊るパ・ド・ドゥを行い、踊るための筋力や美しい姿勢、テクニックを身に付けます。
身振りや表情で感情を表現する「マイム」も紹介します。

レッスン　川浪ともな 岡田百音 今井和奏 三橋紗也子 渡辺薫子 杉本直緒 大谷春乃 古川茉帆 一原紗羅 根岸茉矢 久保田花鈴 寺田百花 林高弘 務台悠人 大川彪 牛飼達也

パ・ド・ドゥ　(11/12.16.18)川浪ともな 今井和奏 一原紗羅 西澤一透 牛飼達也
(11/13.17.20)三橋彩也子 大谷春乃 久保田花鈴 務台悠人 大川彪
(全日) 林高弘

マイム　山本彩未 西澤一透

第2部　バレエ「コッペリア」より　【コッペリウスの仕事部屋】　解説：西澤美華子

バレエ『コッペリア』は、1870年にフランスにあるパリ・オペラ座で初めて上演されて以来、現在も世界中のバレエ団がくり返し上演している、とても人気のある古典バレエです。人形をめぐる恋と誤解が織りなす物語が、美しい音楽とともに展開され、ユーモアと感動がつまった楽しい作品です。

主な登場人物

スワニルダ……この物語の主人公の女の子。恋人フランツがコッペリアに夢中になっていることに気づき、コッペリウスの家に忍び込む。

フランツ……　もう一人の主人公でスワニルダの恋人。コッペリウスの家の窓辺にいる美しい少女コッペリアに投げキスをしているところを、スワニルダに見られてしまう。

コッペリウス…家にこもり、町の人たちから変わり者と思われている人形作りの老人。人の心や魂を人形に移すことができると信じて、沢山の道具や魔法の本で研究をしている。

コッペリア……コッペリウスの家の２階の窓辺で本を読む美しい少女。じつはコッペリウスが丹精込めて作った人形で、町の人たちは本物の少女だと思っている。



【コッペリウスの仕事部屋】

コッペリウスの仕事場で、スワニルダはコッペリアが人形だったことを知ります。
そこへ、ひどい剣幕でコッペリウスが入ってきたので、スワニルダはカーテンの後ろに隠れます。
フランツも忍び込んできますが、コッペリウスはフランツの魂をコッペリアに移そうと彼を眠らせ、魔法の本を取り出します。スワニルダはコッペリウスのたくらみを知り、すばやくコッペリアになりすましてフランツを助けます。二人は逃げ出し、あとには洋服をぬがされたコッペリア人形だけが残っていました。

スワニルダ　山本菜月
フランツ　濱本泰然
コッペリウス　杉浦恭太
コッペリア　一原紗羅
スワニルダの友人　石井日奈子 折原由奈 三好梨生 山本彩未 岸本凜 永山稀恵
中国人形　(11/12.16.18)務台悠人 (11/13.17.20)西澤一透
ロココ人形　(11/12.16.18)三橋紗也子 (11/13.17.20)寺田百花
ムーア人形　(11/12.16.18)大川彪 (11/13.17.20)牛飼達也
ジャックマール人形　(11/12.16.18)大谷春乃 古川茉帆 (11/13.17.20)根岸茉矢 久保田花鈴



第3部　バレエ「コッペリア」より　【鐘の祭り】解説：西澤美華子

町に「時を告げる鐘」が贈られ、祝典が行われます。
スワニルダとフランツの結婚式も行われ、すべてがめでたく解決し、にぎやかな踊りが始まります。



時のワルツ
ソリスト　山本彩未 今井和奏 大川彪 牛飼達也
コールド　三橋紗也子 渡辺薫子 杉本直緒 大谷春乃 古川茉帆 一原紗羅 久保田花鈴 寺田百花
曙　石井日奈子
祈り　折原由奈 岡田百音 岸本凜
仕事　三好梨生 川浪ともな 永山稀恵 根岸茉矢
戦い　林高弘 務台悠人 西澤一透
平和　山本菜月 濱本泰然



バレエ「コッペリア」に出てくるリズム

♪ワルツ　１拍目にアクセントがあり、円のようにリズムが繋がっていく舞曲(舞踊のための音楽)。バレエの音楽にも多く使われ、「コッペリア」の中では「時のワルツ」が有名。
♪マズルカ　ワルツと同じ３拍子ではあるが、2拍目と３拍目にアクセントがあるポーランドの民族舞踊。
♪チャルダッシュ　「酒場(チャールダ)」が語源のハンガリー地方の民族舞踊。遅い部分と速い部分の対比が特徴。
♪ボレロ　スペインで生まれた３拍子のリズム。「コッペリア」の中ではスワニルダが扇を持って踊る。
♪ジーグ　バロック時代の舞曲の最後に演奏され、跳ねるような軽快なリズムが特徴のアイルランドの民族舞踊。